



加熱式加湿器 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)お買い上げ後の地震、水害、落雪、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。

※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品 番	SKJ-RY28SKS		
保 証 期 間	対 象 部 分	期間(お買い上げ日より)	保 証 の 条 件
	本 体	1 年	持 込 修 理
お 買 上 げ 日	年 月 日		
お 客 様	お名前 ご住所 電 話		様
販 売 店	販売店名 ご住所 電 話		印

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケージャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

加熱式 加湿器 取扱説明書

品番

SKJ-RY28SKS

保証書付(裏表紙)



このたびは、加熱式 加湿器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。

加熱式

加湿量
3段階

マグネット
プラグ

最大加湿量
360ml/h

タンク容量
約2.4ℓ

清掃モード

7時間
切タイマー

空焚き
防止機能

もくじ

まず、梱包内容の確認を.....	1
安全上のご注意	1～4
ご使用になる場所について.....	5
各部のなまえ	6
使いかた.....	7～8
お手入れについて	9
保管について	10
修理サービスを依頼する前に	10
修理サービスについて	10
保証書	裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.



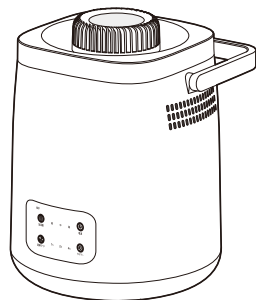
上手に使って 上手に節電

まず、梱包内容のご確認を!

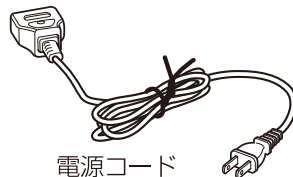
梱包内容



取扱説明書 (本書)
(保証書付)



本体



電源コード

- 梱包品がこわれたり、紛失した場合は、お買い上げの販売店まで申し付けください。(有料)

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この加熱式加湿器は、乾燥した室内環境を加湿して快適な環境にするためのもので、これ以外でのご使用は、絶対にしないでください。

この用途及び一般家庭用以外(業務用など)でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不都合については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別し、お知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

取扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

取扱いを誤ると障害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記はその一例です)



△ 記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。



⊘ 記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。

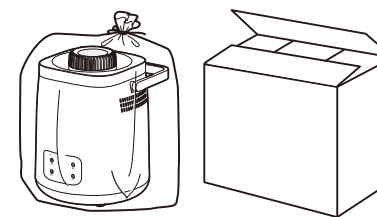


● 記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

保管について

- 本体の水を捨て、柔らかい布で汚れ・水分をよく拭き取り、完全に乾燥させてから袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に入れて、湿気のないところに保管ください。



修理サービスを依頼する前に

- 異常が生じたときは、下記内容をご確認ください。確認後も症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	お確かめください
通電・作動しない	● 差込みプラグをコンセントにしっかりと差込んでいますか。 ● 本体水タンクに水は入ってますか? ● 本体は正しく設置されていますか? ● マグネットプラグは本体に正しく取り付けられていますか?
蒸気が出ない	● 本体水タンクに水は入ってますか? ● 吹き出し口がふさがれたり、ホコリがつまっていますか? ● 運転開始した直後ではありませんか? 蒸気が出始めるまで時間がかかります。 ● 吹き出し口がふさがれていませんか? ● ヒーターで水を加熱して沸騰させるため、時間がかかります。 また、沸騰までの時間は水量、室温、水温によっても異なります。 ● 本体水タンク内に水あかやカルキ、不純物が付着していませんか?
においがする	● 本体内部が汚れていませんか? ● 長い間水を入れっぱなしにしていませんか?
本体から「カタカタ」「コトコト」と音がする	● 本体内部にある転倒OFFスイッチの作動音で、異常ではありません。

修理サービスについて

よくお読みください

(1) 保証書

- この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(2) 修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品)の最低保有期間は、製造終了後6年です。
経済産業省の指導による期間です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身の分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



(5) 設計上の標準使用期間について

本製品の設計上の標準使用期間は4年です。
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至るおそれがあります。

(6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

仕様

種 類		加熱式加湿器	
タンク容量		約 2.4ℓ	コードの長さ
外形寸法	幅	約 240 mm	約 1.5m
	奥行	約 250 mm	定格電圧
	高さ	約 305 mm	100V
安全装置		転倒OFFスイッチ、温度ヒューズ、サーモスタット	定格周波数
重 量		約 2.3 kg 電源コード含む	50/60Hz
			定格消費電力
			350W
			加湿能力
			約360 ml/h
			連続加湿時間
			約6時間20分(強運転、タンク満水時)

※製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検		長年ご使用の加熱式加湿器の点検を!	
	こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさいにおいがする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●本体に触れるとビリビリ電気を感ずる。 ●その他異常や故障がある。	 以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

お手入れについて



- お手入れの際は必ず差し込みプラグを抜いてマグネットプラグを外してください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してケガや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。
- 長い時間ご使用になると、差し込みプラグとコンセントの間にほこりや水分が付着し、発火（トラッキング現象）するおそれがあります。差し込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。



- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 化学そうきんでこすったり、長時間接触させたままの場合、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。
- 本体水タンク内の底部の表面を傷つけないでください。変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。
- 清掃モードでクエン酸を用いた清掃を行った場合、清掃モード終了後、すみやかに排水してお手入れをしてください。長時間放置するとニオイが残ったり、ガラスポット底部が腐食する可能性があります。

本体・フタ外部のお手入れ

本体およびフタ外側の汚れは、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭きとった後、さらに乾いた布で拭いてください。

本体水タンクのお手入れ

- 毎日(毎回)のお手入れ
本体水タンク内部は、流水でしっかりすすぎ洗いをしてください。汚れが取れないときはスポンジや柔らかい布で拭き洗いしてください。すすぎ洗いをする際は、排水方向に注意してください。
- 週に1~2回のお手入れ
水あかやカルキなどの不純物で汚れが気になる場合は、「清掃モード」でのお手入れをお試しください。
 1. 本体水タンクに、水道水をMAXまで入れます。
 2. クエン酸約50gをゆっくりと溶かしながら入れます。
 3. フタを取り付けます。
 4. 電源を入れます。
 5. 清掃モードを実行します。※約30分加熱動作後、電子音になります。更に2時間後に電子音になり、終了をお知らせします。
 6. 清掃モード終了後、電源ボタンを押して電源を切って電源コードを外してください。
 7. 排水方向に注意してお湯を捨ててスポンジ等で軽くこすり洗いしてから、水で十分すすいでください。すすぎが不十分な場合、加湿時にニオイが出る事があります。

！ 電源コード・差し込みプラグは、ときどき点検してください。

症 状	原因・対策
電源コードの被ふくが傷んでいる。	電源コードまたは、差し込みプラグが傷んでいます。そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。
使用中、差し込みプラグや電源コードの一部が熱い。	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする。	
直ちに差し込みプラグを抜いて、販売店に修理を依頼してください。	

長期間（4年程度）経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。（有料）

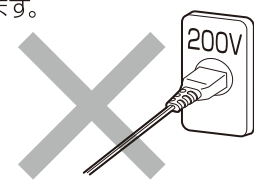
！ 警告

交流100V以外では使用しない。

- 火災・感電の原因になります。



禁止



電源コードを傷つけたり、束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。



禁止

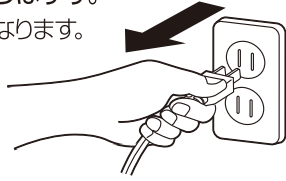
- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。

お手入れの際や、長時間ご使用にならないときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、本体からマグネットプラグを取りはずす。

- 火災や感電の原因になります。



プラグを抜く

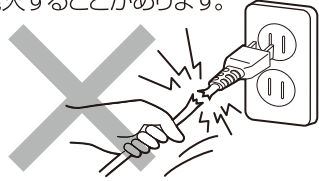


差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずにプラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。



強制

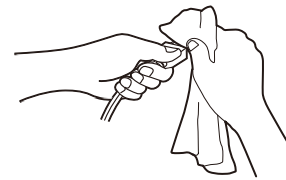


差し込みプラグおよびマグネットプラグのホコリなどは定期的にとる。

- ホコリなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱・発火（トラッキング現象）による火災の原因になります。



強制

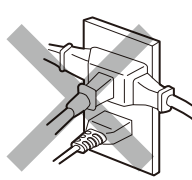


定格15A以上のコンセントを単独で使用し、たこ足配線や延長コードを使用しない。

- 他の器具と併用すると他の器具やコンセントが異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。



禁止

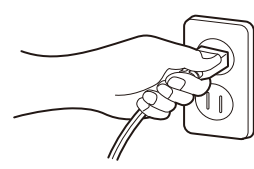


差し込みプラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因になります。



強制

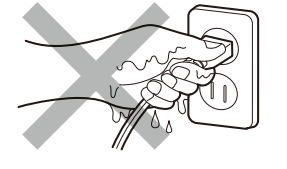


ぬれた手で差し込みプラグやスイッチなどをさわらない。

- 感電の原因になります。



濡れ手操作禁止

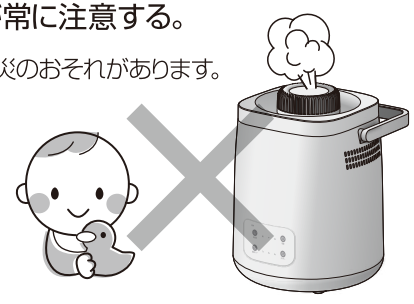


乳幼児やお子さま、お年寄り、身体の不自由な方、病気の方などにお使いになる場合は、周囲の方が常に注意する。

- やけどや火災のおそれがあります。



強制

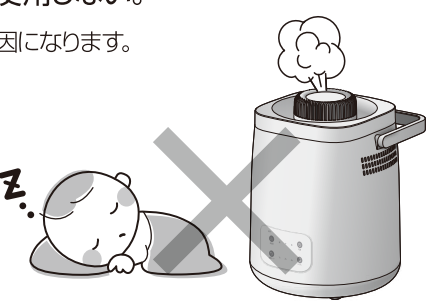


就寝中は使用しない。

- 火災の原因になります。



禁止



警告

吹出し口やすき間にピンや針金等の金属物、異物を入れない。

- 感電や故障・火災・異常音の原因になります。



禁止

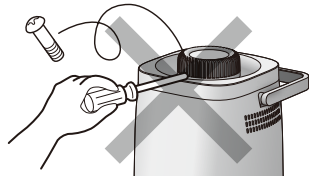


改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人分解したり修理しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。



分解禁止



幼児の手の届くところで使用しない。子どもだけでは使わせない。



禁止

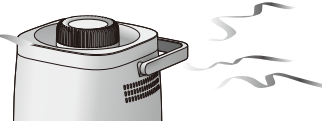


異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して差し込みプラグを抜き、お買い上げの販売店または、ご相談窓口にご相談ください。

- 異常のまま運転を続けると故障や火災・感電の原因になります。



プラグを抜く



家具・壁・カーテン・電気製品・パソコンなどの精密電気機器に直接に霧がかかるところで使用しない。

- シミや白粉がついたり、故障・変形・変色の原因になります。電気製品故障・漏電・感電の原因になります。



禁止



吹出し口をふさがない。また、布やカバーをかけて使用しない。



禁止

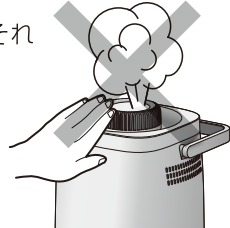


使用中・使用直後の吹出し口周辺にさわらない。

- やけどをするおそれがあります。



禁止

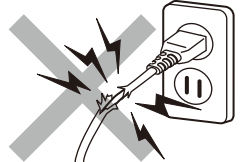


コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また電源コード・差し込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



禁止



吹出し口から噴出される蒸気は直接吸い込まない。

- やけどをするおそれや健康を害するおそれがあります。



禁止

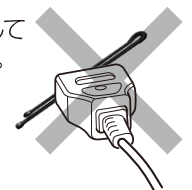


プラグ先端にピンなどの金属類やゴミなどの異物を付着させない。

- 感電したり、異常動作してけがの原因になります。



禁止



運転のしかた

- 本体を平らで安定した場所に設置します。(5ページ「設置場所についての注意事項」参照)

1 マグネットプラグを本体に接続します。

2 差し込みプラグをコンセントに確実に差し込みます。

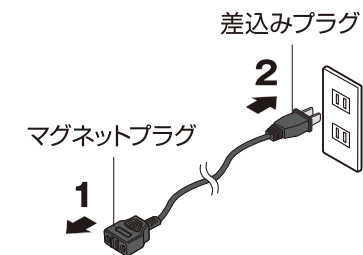
3 電源ボタンを押して電源を入れます。

- 電源ランプが点灯し、加湿量「中」にて運転を開始します。蒸気が出始めるまで時間がかかります。

※水量が不足すると、給水ランプが点滅します。製品が十分に冷めてからフタを開けて、水道水を入れてください。

4 使用後は、「電源」ボタンを押して電源を切り、コンセントから差し込みプラグを抜きます。

※電源を切っても余熱により蒸気が出続ける場合があります。



注意

蒸気(スチーム)吹出し口は高温になります。やけどをするおそれがありますので、運転中・運転直後に手を触れないでください。

排水のしかた

- 使用するに伴い、水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分が本体内部に付着していきます。ご使用後は本体水タンクに残った水をすべて排水し、毎日お手入れすることをおすすめします。

1 必ず電源を切り、差し込みプラグをコンセントから抜きます。

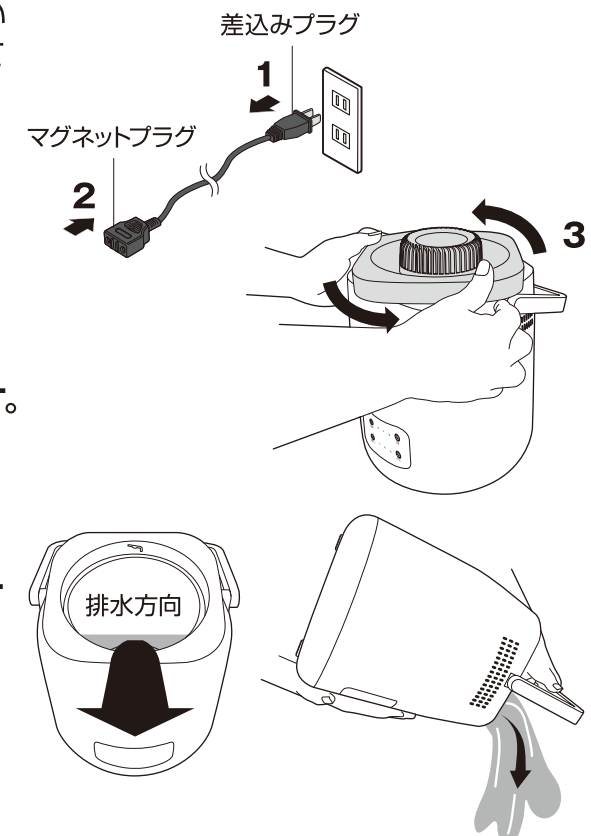
2 マグネットプラグを取りはずします。

3 本体のフタを左に回して、フタを外します。

4 排水方向を確認し、本体と底部を持って排水方向に排水します。

注意

動作終了後は高温となっております、本体が冷めてから行ってください。



使いかた

ご使用前の準備・本体水タンクに水を入れる

注意とおねがい



必ず守る

◎カルキなどの汚れについて。

水道水にはカルキやミネラル成分が含まれており、ご使用中に白粉化し、白い粉状のものが付着する場合があります。

◎水以外のもの（浄水器の水やペットボトル飲料など）や、水にアロマオイルなどを入れての使用も絶対にしないでください。

破損・誤作動・故障の原因になります。

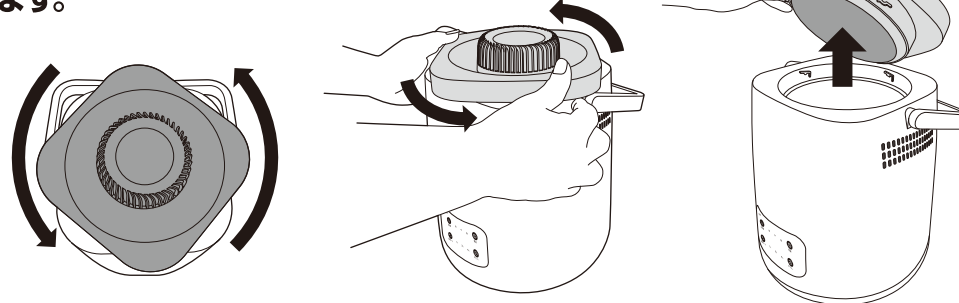
◎小さなお子様やペットにご注意ください。

小さなお子様やペットのいるご家庭では、お子様やペットが誤って本製品を転倒させないように十分ご注意ください。

◎蒸気について

本製品は、ヒーターで水を加熱して沸騰させた蒸気で加湿するため、蒸気が出るまでに時間がかかります。また、水量、室温、水温によっても蒸気が発生するまでの時間かわります。

1 本体部分を支えながらのフタを約90度左に回して、フタを持ち上げます。



2 蛇口、または注ぎ口がある水差しなどを使用して、本体水タンクに水道水を入れます。この時、本体水タンクの水位線「MAX」以上に水を入れないでください。

※水量が少ない場合、センサーが検知して動作しません。

※満水で約2.4リットル入ります。

- 水道水以外の液体を入れないでください。
- 洗剤、芳香剤、アロマオイル、化学薬品などは絶対に入れないでください。
- 水タンクの水は毎日交換してください。

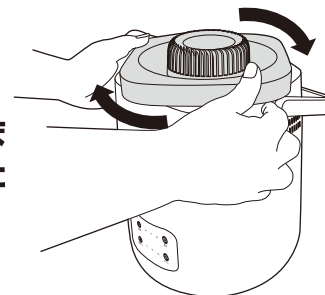


注意

本体水タンク内には水以外の液体やアロマオイルを入れない

●破損・誤作動・故障の原因になります。

3 本体水タンクのフタを止まる位置まで右に回して、フタを取り付けます。この時、フタを持ち上げるなどして、フタが確実に取り付けられたかを確認してください。



注意

移動するときは、運転を止め、本体が十分に冷めた後に移動してください。



強制

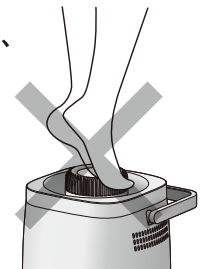
- 本体内の水がこぼれてやけどやケガの原因になります。

本体の上にものをのせたり、乗ったりしない。



禁止

- 破損したり感電や故障・ケガの原因になります。

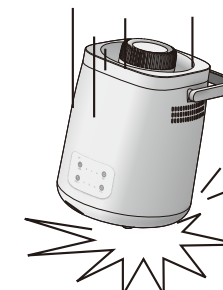


本体を落下させたり、強い衝撃をあたえない。

- 水漏れの原因になります。
- 感電や故障・火災の原因になります。



禁止

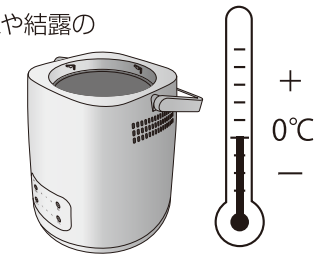


ご使用の場所より、極端に温度が低い水を入れない。

- 温度差による水もれや結露の原因になります。



禁止



凍結に注意する。

- 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨ててください。故障の原因になります。



強制



不安定な所では使用しない。

- 傾斜や転倒して水もれが起きることがあります。



禁止

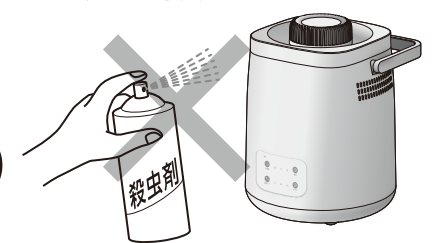


殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。（整髪料、掃除用など）

- 感電やショート・発火の原因になります。



禁止

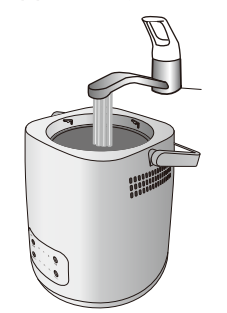


本体水タンクの水は、毎日新しい水道水に入れ替える。

- 塩分・薬品・洗剤など入った水は使用しないでください。故障の原因になります。



強制



外出の際は、安全のため（犬・猫などペットのいたずら・雷などによる異常発火を防止）、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。



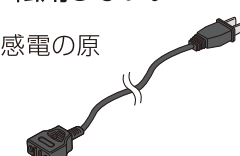
プラグを抜く ●感電やショート・発火の原因になります。

専用のコードセット以外は使わない。コードセットは他の機器に転用しない。



禁止

- 発火、ショート、感電の原因になります。



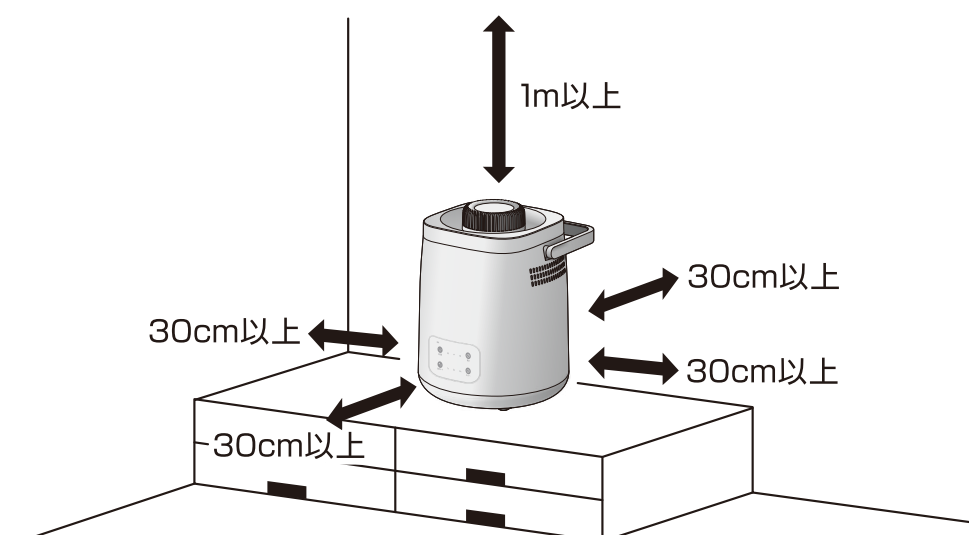
ご使用になる場所について



- 壁、家具、カーテンなどから離し、電気製品・カメラなど精密機器のない場所でご使用ください。(下図参照)

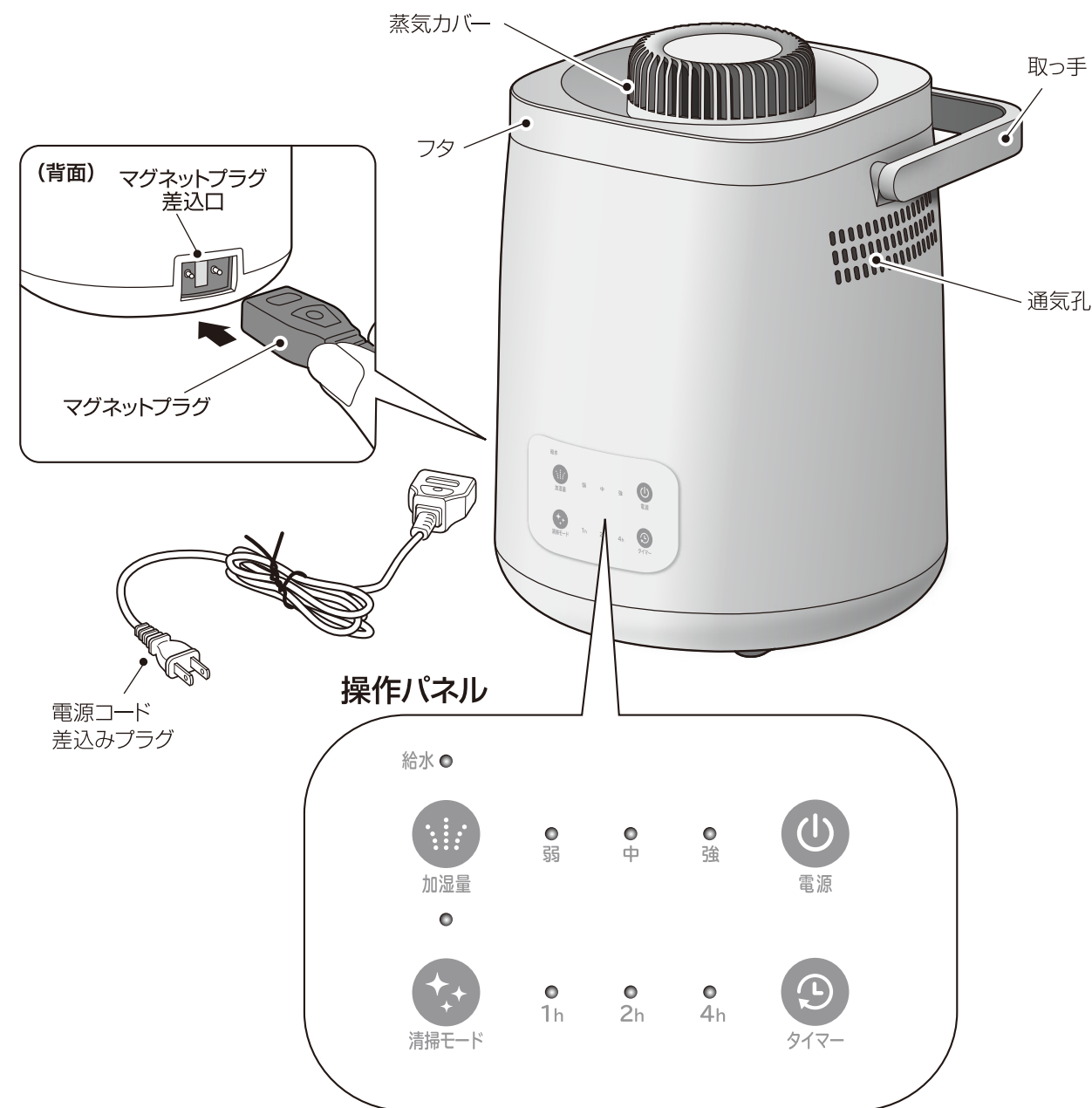


- 不安定な場所に設置しないでください。(転倒したり、水漏れの原因になります。)
- 本体が傾いたり、浮いたりするような毛足の長いカーペットなどの、柔らかいものの上などでは使用しないでください。 ※必ず平らな場所に設置してください。
- ご使用環境によっては、蒸気により床面や壁面を濡らす場合があります。加湿器を少し高い位置で壁面から離して設置してご使用ください。



各部のなまえ

※イラストは、製品と少し異なることがあります。



電源	電源を入/切します。
加湿量	加湿量を変更できます。
タイマー	1～7hの切タイマーを設定できます。
清掃モード	お手入れ時に実行します。※本体水タンクのお手入れ(P9)参照



清掃モードについて

汚れがひどい時や週1～2回、クエン酸を使用して清掃するモードです。約30分加熱動作を行い、その後2時間放置したあと、電子音で動作終了をお知らせします。電子音による動作終了のお知らせは、1分おきになります。(5分間)